

各医療機関の機能・役割・今後の対応方針（県西・診療所）

※平成30年7月10日ワーキンググループでの説明概要

医療機関施設名【名簿】	2. 医療機能該当番号(1:高度急性期、2:急性期、3:回復期、4:慢性期、5:休棟中など)			4. 許可病床数・稼働病床数							現在の機能・役割等	課題・今後の対応方針
	① 2017(平成29)年7月1日時点の機能(7)	② 6年が経過した日における病床の機能の予定(8)	③ 2025(平成37)年7月1日時点の機能(任意)(9)	① 一般病床(12)			うち、医療法上の経過措置に該当する病床(13)	② 療養病床(14)				
				許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数		許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数		
真鶴町国民健康保険診療所	休棟中	休棟中		11	0	11	0	4	0	4	<p>・ずっと地域の診療所としてやってきて、今の場所に移ってから約20年。管理委託を地域医療振興協会が2013年から受けて、5年ごとの更新をこの間済ませたところである。</p>	<p>・許可病床は休棟中となっている、休床になってから長く、今回地域医療振興協会が管理委託を更新するに当たって、病床の再開はもう完全にしないことにした。外来に特化して、外来あるいは訪問診療を行うという形で今後進めていこうと思っている。</p> <p>・作業療法士がいるので、地域の訪問リハビリの掘り起こしからやっていきたい。</p>
古橋産婦人科	急性期	急性期	急性期	9	7	2	0	0	0	0	<p>・祖父の代から90年少し、私の代で30年になる。</p> <p>・私が始めた頃は市内に開業の産科の先生もいて、市内の各病院に産科があったが、年々減って、現在は小田原市立病院、永井病院と当院の3か所になった。</p>	<p>・年齢的なこともあり閉める時期を模索している状態。</p>